

美園中だより



さいたま市立美園中学校

TEL 048-878-0019

<http://misono-j.saitama-city.ed.jp/>

第6号 令和7年9月30日

学校教育目標

『知性・自律・健全』

～世界へ・未来へ～

☆知性「知を磨き」

☆自律「自らを律し」

☆健全「心身を鍛える」

夢先生から学んだこと

校長 坂口 洋美

このところ朝晩が過ごしやすくなり、涼風のありがたさを身にしみて感じます。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉がありますが、日中の暑さはもう少し続きそうです。

さて、9月24日(水)26日(金)の二日間で、本校2年生が「JFA こころのプロジェクト 夢の教室」を実施しました。これは JFA(日本サッカー協会)が、子どもの心身の健全な成長に寄与することを目的に取り組んでいる活動で、J リーガーやなでしこジャパン、日本代表として活躍している新旧選手が「夢先生」として教壇に立ち、「フェアプレー精神」や「夢をもつことの素晴らしさ」、「それに向かって努力することの大切さ」、「失敗や挫折に負けない心の強さ」を子どもたちに伝えるという取組です。さいたま市では2018年から小学5年生と中学2年生を対象に「夢の教室」を行っています。各学校にこの取組が回ってくるのは数年に一度なため、貴重な体験となっています。本校へは、夢先生としてサッカーの大久保哲也さんとハンドボールの阿部華恵さんが来てくださいました。1時間目は夢先生とクラスの生徒が体育館で体を動かしながらコミュニケーションを深めます。2時間目はいよいよ夢先生の授業です。この時間はそれぞれの夢先生がこれまでの競技人生をいかに築いてきたかを話してくれます。どんなに有能な選手でも挫折や葛藤、失敗等を経験しており、そこからどう挽回してきたかを本音で語ってくれます。これまで、私自身も多くの夢先生の話聞いてきましたが、毎回感動し、人生について深く考えさせられ、自分が中学生の時にこの話を聞けていればと思うことが何回もありました。生徒は話を聞いて、夢シートというワークシートに自分の思い等を書きます。最後はこのシートを夢先生が見てくれて、コメントを書いて返却してくれるのですが、一人ひとりにとって、貴重なものになると思います。



<夢先生 大久保さんの授業>

予測困難なこれからの時代を生きる子供たちは、夢を持ちづらいということも言われていますが、夢先生の生き方を聞くと、決してそうではないんだということに気づかされます。今はちょうど新人戦の最中です。まずは足元の一つひとつのことに丁寧に取り組んでほしいと願っています。

この夏、草むしりボランティアとして保護者のみなさんが学校敷地内の草むしりを行ってくださいました。猛暑の中、お手伝いくださった思いに感謝いたします。本当にありがとうございました。